

緩和ケア病棟のご案内



京都府立医科大学附属病院

緩和ケアとは…

緩和ケアとは、重い病を抱える患者やその家族一人一人の身体や心などの様々なつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていくケア

緩和ケア病棟理念

愛と思いやりを持って、常に質の高い緩和ケアを提供することで、体や心のつらさをやわらげ、患者様、ご家族が、病気を抱えながらも穏やかにその人らしく過ごせることを目指します。



～ 府立医科大学における緩和ケアのあゆみ ～

平成 4 年 緩和ケアチーム（院内医療従事者によるボランティア）の活動開始

平成 10 年 4 月 京都府立医科大学緩和医療検討会結成
～府内がん医療施設への緩和ケアの教育・普及

平成 17 年 1 月 疼痛緩和医療部設置（本院中央部門のひとつとして）
4 月 緩和ケアチーム結成・活動開始

平成 18 年 8 月 都道府県がん診療連携拠点病院に指定

平成 20 年 6 月 日本で初めて、厚生労働省公認の『緩和ケア研修会』を本院が主催で開催

平成 20 年 11 月 京都府立医科大学疼痛緩和医療学講座開設
～緩和ケア教育の充実にも寄与

平成 21 年 4 月 「緩和ケア外来」開設
～身体面・精神面も含めた全人的ケアを実施

平成 25 年 2 月 小児がん拠点病院に指定

平成 26 年 1 月 緩和ケア病棟（16 床）開設



都道府県がん診療連携拠点病院に指定されている本院では、「がん」克服のため最新の機器・技術・知識を駆使して、患者さんにあった治療が行われています。

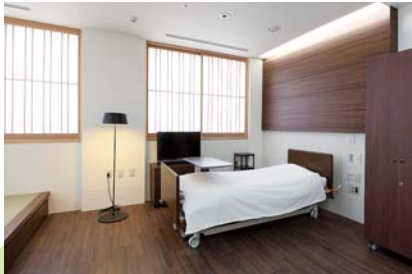
この治療過程において、がん患者さんは、がん自体の症状のほかに、痛み、倦怠感などの様々な身体の症状や、落ち込み、悲しみなどの心のつらさを経験します。

本院の緩和ケア病棟では、様々なつらさを和らげるためのケアを、優しさをもって行い、患者さんご家族が自分らしく、充実した生活を過ごしていただけるようにお手伝いします。



緩和ケア病棟のご紹介①

～大切な時間をあなたらしく

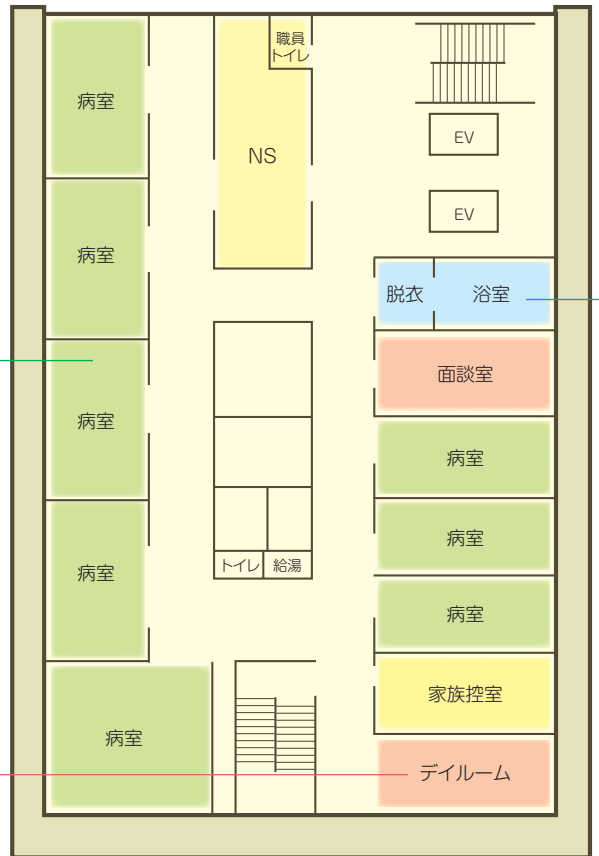


病室 (16室)

全室個室です。(全3タイプ)

ご家族と気兼ねなくお過ごしいただけるよう、プライバシーを配慮した作りになっています。

洗面台・トイレも個室に併設されています。



デイルーム

ご家族やご友人と面会や食事をしながらお過ごしいただけるスペースです。

図書や資料もご利用いただけます。



5階

浴室

広い洗い場と湯船で、ゆったりとお風呂を楽しんでいただけます。

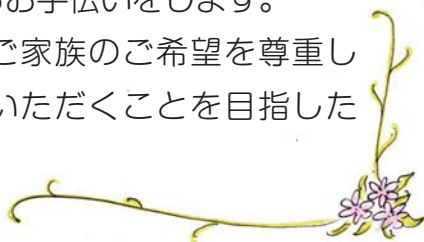
6階には、看護師に介助してもらいながら寝た姿勢で気持ちよく入浴できる特別浴槽があります。



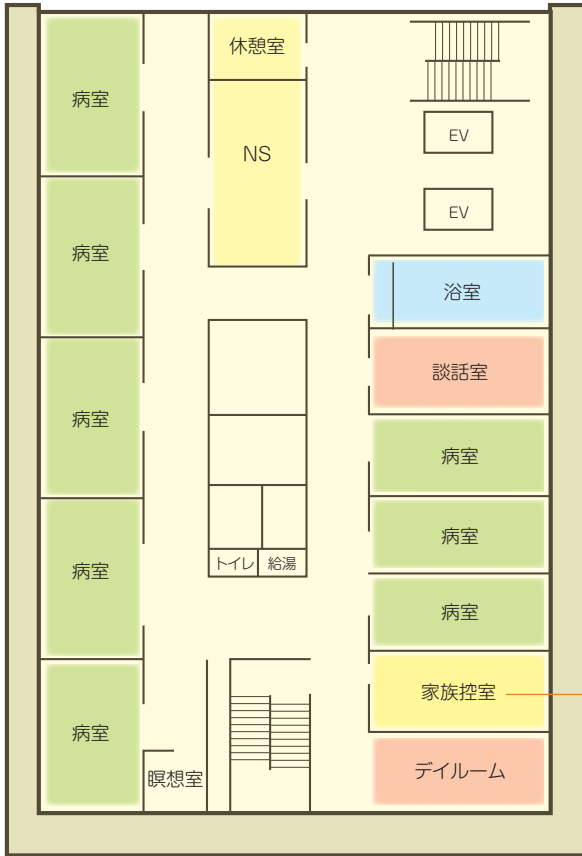
緩和ケア病棟とは…

緩和ケア病棟では、がんの積極的な治療を希望しない患者さんに対して、患者さんが抱えるさまざまな痛みをできるだけ和らげ、大切な時間を自分らしく過ごすことができるお手伝いをします。

患者さんやご家族のご希望を尊重した生活をしていただくことを目指した病棟です。



過ごしてもらうために～



6階



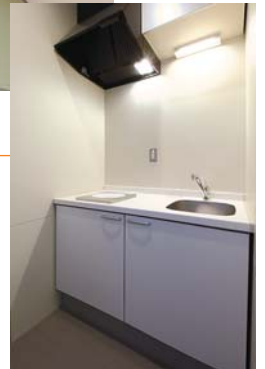
病棟入口

入口は木目調で統一されていて、安らぎのある明るい印象になっています。



家族控室

ご家族にもくつろぎのスペースを。和室であたたかみのある、落ち着いた空間を提供しています。簡易キッチンもご利用いただけます。



緩和ケア病棟の風景



緩和ケア病棟のご紹介②



緩和ケア病棟で行う治療

がんに伴うからだやこころの苦痛症状を和らげるための治療を行います。原則的に、がんの治癒を目的とした治療は行いません。

苦痛症状を和らげるために必要な検査や注射などは、患者さんやご家族と相談の上で行うことがあります。



～自分らしく生きることをお手伝いします～



緩和ケア病棟の生活

患者さんの生活リズムを尊重します。

日常のケアや季節のイベントを通して、患者さんにご家族に日々の移ろいを感じながら過ごしていただけることを目指しています。家庭のもつ働きや雰囲気大切にしており、ご自宅にいるように安心していただけます。

面会時間は、状況に合わせて調整させていただきますので、親しい方々との時間をお過ごしください。

(イベントの一例)

4月 お花見

7月 七夕

9月 お月見

12月 クリスマス会

2月 節分(豆まき)





緩和ケア病棟の看護

つらさの早期緩和のため、現在の状況を的確にアセスメントして、その時にすべき適切な症状緩和・ケアを行い、患者さんのQOL（生活の質）の向上に努めます。

患者さんが自分らしく生きること、希望される生活を維持できるよう、患者さんやご家族の思いに寄り添い、サポートしていきます。

アロマオイルを用いたマッサージやタッチングなど、リラクゼーションを取り入れたケアなども必要に応じて行います。



スタッフ体制

緩和ケア科医師、病棟看護師（うち、がん性疼痛看護認定看護師2名）で対応します。

精神科・心療内科医師やソーシャルワーカー、薬剤師、臨床心理士、管理栄養士、理学療法士などとも連携を取り、多様な専門職種が患者さんやご家族のサポートにあたります。



病院へのアクセス



- JR「京都駅（正面）」から市バス 4、17、205 系統
→ 「府立医大病院前」にて下車

- 阪急電鉄「河原町駅」から市バス 3、4、17、205 系統
→ 「府立医大病院前」にて下車

- 京阪電鉄「三条京阪駅」から市バス 37、59 系統
→ 「府立医大病院前」にて下車
または 京都バス 21,23,41,43 系統
→ 「府立医大病院前」にて下車

- 京阪電鉄「神宮丸太町駅」下車 徒歩 10 分
京阪電鉄「出町柳駅」下車 徒歩 15 分

